



おにぎり通信

2014年9月6日（土曜） 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

先日、生活保護を受給されている方から「お金を盗まれてしまった」と相談を受けました。生活保護の担当者に事情を話しても、うまくわかってもらえなかったようです。

こういう時は、警察で届を書いてもらうとよいです。

お金などを落とした、あるいは盗まれたときは最寄りの警察署で「紛失届」または「盗難届」を提出します。届を出すと、お金を落としたことや盗まれたことが公的に証明されるので、事情を説明しやすくなります。

届を出した時は、できれば受理番号（最低でも届を出した警察署の名前）を控えておき、生保の担当者に伝えましょう。

警察には誰もがあまり行きたくないものですが、何かあった時に事情を説明できるようにするためにも、届は提出しておきましょう。

☆＜8月25日 福祉行動報告＞ 2名参加されました。

Aさん（60代）腰痛のため、病院へ行かれました。

Bさん（60代）生活相談をされました。



次回の福祉行動：9月8日（月）

朝8時30分までに東京駅丸の内北口の地下・喫煙所脇の車輪のところに集合です。病院に行きたい方や、体を休めたい方と一緒に福祉事務所や聖イグナチオ生活相談室まで、ボランティアが同行いたします。

福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしよ
最寄の福祉事務所ほか

ちゅうおうくふくしじむしよ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい
中央区福祉事務所…中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

ちよだくふくしじむしよ ちよだくくだんみなみ かい
千代田区福祉事務所…千代田区九段南1-2-1 3階

せい せいかつそうだんしつ ちよだくこうじまち せい きょうかいない
聖イグナチオ生活相談室…千代田区麴町6-5-1 聖イグナチオ教会内

< Dengue fever (Dengue) to be careful >

代々木公園で20代の男女3人が Dengue fever に感染していることが判明し、ニュースになっています。代々木公園では蚊の駆除が行われ、一時立ち入り禁止になりました。

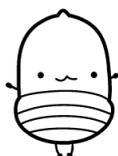
Dengue fever の発生は、日本では、戦時中の1942年～45年に約20万人が感染する大流行があつて以来、69年ぶりだそうです。

Dengue fever は、ヒトスジシマ蚊（通称ヤブ蚊）にさされることで感染する病気です。人から人への感染はなく、空気感染もありません。

症状は、3～7日の潜伏期間のあと、38度以上の突然の発熱、頭痛、目の奥の痛み、関節痛、吐き気・嘔吐などのインフルエンザに似た症状が出ます。今のところ、特効薬やワクチンはなく、治療は対症療法が中心です。

Dengue fever を予防する一番良い方法は、蚊に刺されないことです。長袖長ズボンで靴下を履いて肌の露出を避けます。首もタオルなどで覆うとよいでしょう。虫除けスプレーも効果的です。

そして、もし高熱が出たときには、早めに病院に行きましょう。福祉行動の利用はもちろん、急病の時は救急車の利用もお願いします。（救急車を利用した場合、費用は利用した場所を管轄する自治体が負担しますので、皆さんに請求が行くことはありません。）



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。

受け取るのは、1人1個でお願いいたします。

よつや なかま れんらくさき いわた
四ツ谷おにぎり仲間 連絡先: 090-4959-0652 (岩田)